

令和6年度 佐世保特別支援学校 北松分校 学校評価の結果 及び 成果と課題

1 学校評価アンケートの実施期間

- 令和6年11月29日(金) ~ 12月13日(金) * 2週間

👁️ : 考察

👉 : 改善策

2 回収率

- 保護者 81% (38 / 47世帯) * 昨年度63%
- 教職員 94% (32 / 34名) * 昨年度88%
- 児童生徒 74% (37 / 50名) * 昨年度89%

👉 今年度の回収率・実施状況において、保護者の回答率が80%を超えて昨年度を上回ったが、児童生徒の回答率が15%も下回り課題となった。高等部生徒はタブレットPCで、中学部生徒は紙媒体で回答しており90%を超える回答率であったが、小学部児童は回答困難なケースがあり、「子供たちの声」を学校運営に生かすための材料を集めるための更なる工夫が必要であると感じた。

3 アンケート結果及び考察

【改善策を検討する視点】

- 平均値が **2.5ポイント**を下回った項目。
- 達成度が **75%**を下回った項目。(評価3もしくは4を付けた方の割合)
- **自由記述の意見**の中で、改善策の検討又は望ましいと判断された項目。

(1) 保護者アンケートから

項目③「Q：学校は、小学部、中学部、高等部を通じて、一貫した指導に努めている。」【**達成度 74→97%**】

👉 この項目は昨年度の達成度が75%を下回っていたが、今年度は97%へと改善された。小中高のつながりある合同行事として歓迎遠足やPTA親子レクリエーション、コンサート鑑賞のほか、学部を越えた授業見学やPTA研修会などとおして保護者が他学部の状況を知る機会を確保できたことが要因として考えられる。次年度も引き続き学部間のつながりを大事にしていきたい。

○「授業参観の機会が少なかったように感じた。普段の様子が観られる参観もお願いしたい。」

【教育活動に関する自由記述】

👉 年間とおして計画的に授業参観を設定しているが、参観する内容や実施時期により十分に周知されなかったことが一因として考えられる。また、参観の機会を増やしたり、参観に合わせて学部や学級懇談等を組み合わせるなどの工夫が必要であると考えます。

👉【改善策】

- ・授業参観の年間計画を年度初めに示して、早めの周知を図るようにする。
- ・授業参観に合わせて、他の企画も組み合わせる来校しやすい状況をつくる。
- ・多くの保護者が参加しやすい方法として学校休業日（日曜日）に授業参観等が可能であるか検討する、

○「防災備蓄品の内容や備蓄量を把握できていない。」【教育環境に関する自由記述】

☞昨年度も同様の意見があがっており、災害時の備蓄品を含めた学校の対応を家庭へ十分に周知できていない。なお、食料等の備蓄は各家庭で準備し、非常時持出袋で対応するようお願いしているのが現状である。このことを含めて、保護者に確実に周知する必要もある。

📌【改善策】

- ・**現在、災害時用として、在籍する児童生徒と職員約80人の1日分の長期保存水を備蓄している。これに加えて、学校としてのどのような防災備蓄品が必要であるかを検討し、計画的に購入を進めていきたい。**
- ・**食料等の備蓄について、現状は原則保護者が準備し非常時持出袋で対応することを理解してもらう必要がある。そのために、入学者説明会や学級懇談、PTA 総会等で繰り返し説明を行うようにする。**

○「生徒への不適切な言動や体罰は聞かないが、来校していた卒業生に対する不適切な言動を聞くことがあった。卒業生だけではなく在校生にも不適切な言動があるのかなと考えてしまう。」【教育活動に関する自由記述】

☞指摘のあった卒業生に対する不適切な言動の場面は高等部でのことと思われるが、配慮に欠く対応であったといえる。北松分校では服務規律に関する職員研修に取り組んでおり、児童生徒に対して人権に配慮した指導を徹底しているが、在校生のみならず卒業生も含めた外部の関係者への人権に配慮した対応を徹底したい。

📌【改善策】

- ・**服務規律に関する職員研修のみならず日頃から人権に配慮した指導の徹底と、不適切な言動を含めた体罰は絶対許さないという雰囲気醸成させるよう必要な声掛けを行なう**

○「小中学部のホームページはよく更新されているように思うが、高等部はあまり更新されていない。されていても文章だけのことが多い。」【開かれた学校に関する自由記述】

☞小中学部は行事ごとにホームページで発信することが多く、高等部はメディア掲載の都合上、学部通信としていくつかの行事をまとめて紙媒体で発信している。そのため学部間の更新頻度に差が生じている。更新時の周知の仕方に工夫が必要である。

📌【改善策】

- ・**小中学部は引き続き行事ごとに発信する。高等部はメディア掲載の同意を得ることでホームページへの掲載を増やすことができるため、掲載同意の協力をお願いする予定である。**

(2) 教職員アンケートから

○「備蓄品の保管場所など私が知らないだけなのかもしれませんが、もう一度周知していただけるとありがたいです。」
○「学校が災害への備えとして計画的に備蓄品を準備しているかどうか確認していませんでした。」

【教育環境に関する自由記述】

☞防災備蓄品に関する学校の方針について、職員への周知が不十分であったことが要因である。非常時持出袋の活用を含めて職員との共通理解を図る必要がある。

📌【改善策】

- ・**年度当初に防災等に関する職員研修を設定して、職員の共通理解を深めるようにする。**

・学校としてのどのような防災備蓄品が必要であるかを検討し、計画的に購入を進めていきたい。

⑧「旅費の関係等で、参加したい研修会の参加が難しいことがある。」

【専門性の向上に関する自由記述】

☞経年研修や悉皆研修についてはあらかじめ旅費を確保して出張に参加できたが、任意の研修会や年度途中に案内のあった研修会については実際に参加を見合わせるケースがあった。研修意欲の高い職員に対して何とか参加できるようにしたいところである。1月末の学校訪問指導においても特別支援教育課に質問したが、現状を何らかの方法で伝えて旅費が足りない現状を訴えるしかないとの助言をいただいた。

👉【改善策】

- ・校務運営上、必要な出張については参加できるように配慮するとともに、任意の研修会等についてはできるだけ早めに管理職に相談し、その都度参加の可否を判断する。
- ・引き続きオンラインによる研修会との案内を行ない、積極的な参加を呼び掛ける。

⑨「小～高までの一貫教育ができる環境にあるので、児童・生徒について学部を越えて質問をしたり相談をしたりすることが、もっと積極的に行われてもいいのではないかと思います。学校全体で、生徒の成長を支える意識があるといいなと思う。」

【専門性の向上に関する自由記述】

☞小中学部は同じ職員室で日頃から職員間の顔が見える関係が作りやすいが、高等部は他学部職員と気軽に話せる状況にはない。高等部生徒の成長の様子も感じにくく、学校全体のまとまりが課題である。小中高のつながりが感じられる取り組みを増やしていく必要がある。

👉【改善策】

- ・各学年間はもちろん、小6→中1、中3→高1の学部間の進級、進学に向けて、つながりを意識した取組を定期的に企画し、児童生徒のキャリア発達を促すよう工夫する。
- ・学部間でつながる機会を増やすことにより、職員同士の情報共有が図れることを期待したい。
- ・学部を越えて職員が児童の生徒のことで気軽に話せるような企画を考える。（他学部研修など）

（3）総合評価、自由記述から

- ・卒業後の生活が豊かになるよう、自己選択・自己決定を促しながら、生徒に合った実習も選んでいきたい。
- ・運動機能の向上のためにも、外遊びの遊具があれば良いと思います。
- ・田平北小学校だけでなく、東小や南小とも交流できないでしょうか。
- ・田平中と共存で4年目になりますが、学校に行くと中学生から挨拶をしてくれるのは、毎回嬉しいです。先生方も個別に学習の工夫をされ、生活面も自立に向けての指導をされていて感謝しています。北分でよかったと、自信をもって言えます！

4 総括（成果と課題）

- ① 今年度は、コロナ対応が緩和され、PTA 活動も以前に戻りつつある。北松分校が、コロナ禍の中で開校したこともあり、特に PTA 活動の在り方については、模索しながらの1年間であった。PTA 研修の在り方や、PTA と連動した災害時の対応など、次年度の課題として改善していきたい。
- ② 今回、保護者及び教職員からの評価やご意見について、各学部と各分掌部で改善策を検討した。この改善策の実効性を十分に検討しながら、次年度のより良い分校運営に生かしていきたい。また、教育課程編成につ

いては、全体での共通理解の促進が課題として残った。効率的で有効な話し合い活動を工夫しながら、「より良い教育課程の編成 → より良い児童生徒のための教育活動」という意識を高めていながら、児童生徒の実態、地域の実情、特別支援教育の動向などに応じた編成作業を行っていききたい。

- ③ 日々の教育活動に真摯に取り組み、児童生徒と保護者にとっての「学びやすい学校づくり」、教職員にとっての「働きやすい・やりがいのある学校づくり」を目指していききたい。そのためにも、一層の教育活動等の充実化を図りながら、並行して教職員の「働き方改革」を進めていくことが重要である。業務のスリム化・縮減を図りながら、教職員が心身ともに健康で、働きがいのある職場づくりに向かうことで、活気があふれ、魅力ある学校づくりへとつなげていききたい。